

# 特別養護老人ホームとっさか 無線 LAN アクセスポイント設置工事 仕様書

## 1 概 要

本仕様書は、特別養護老人ホームとっさか（以下「甲」という。）に設置する無線 LAN アクセスポイント設置工事に関する仕様書であり、工事及び機器の仕様について規定するものです。

### (1)工事の目的

迅速な介護体制を構築するため全館に無線 LAN アクセスポイントを設置して、以下を利用することを目的とする。

- ①別途となる android 端末（別途用意）を見守りセンサー（別途用意）と見守りカメラ（別途用意）と連携できるよう Wi-Fi 設備環境を構築すること。
- ②別途となる Ipad 端末（別途用意）のほのぼのケアパレットが利用できる Wi-Fi 環境を構築すること。
- ③別途となるインカム（別途用意）が不具合なく運用できるよう Wi-Fi 環境を構築すること。
- ④既存のナースコール機器を android 端末で通知ができるよう Wi-Fi 環境を構築すること。
- ⑤上記を行うに必要な機器の手配、配線の工事・設計を行い端末の取付及び動作試験を行うこと。

- (2)その他 本工事において疑義が生じた場合は、施設と協議の上適切に対応すること。

## 2 Wi-Fi 導入設備

- (1)Wi-Fi 機器（Buffalo 社 WAPM-AX4R 相当品）
- (2)8 ポート PoE スイッチ（Buffalo 社 BS-GS2008P 相当品）
- (3)16 ポート PoE スイッチ（Buffalo 社 BS-GS2016P/HP 相当品）
- (4)24 ポートスイッチングハブ（Buffalo 社 LSW5-GT-24NSR 相当品）
- (5)別途となる見守りセンサー、見守りカメラ、ナースコール、インカム、ほのぼのケアパレット、android 端末が連携できる環境を設計、構築すること。
- (6)Wi-Fi 機器への電源を供給すること。

## 3 工事概要

### (1)機器設置、配線接続及び運用設定について

- ①Wi-Fi 設備の電源工事、配線工事、設置・接続・運用設定・試験・調整を行うこと。
- ②別途となる見守りセンサー、見守りカメラが正常に動作できることを確認すること。
- ③別途となるインカムが正常に動作できることを確認すること。
- ④別途となるほのぼのケアパレットが正常に動作できることを確認すること。
- ⑤別途となる android 端末がナースコール並びに見守りセンサー、見守りカメラが正常に動作できることを確認すること。
- ⑥Wi-Fi 提供エリアは1階と2階とする。屋外、EV内は圏外とする。

### (2)工事における留意点について

- ①工事の施工は、機器等の機能を十分に発揮できるよう誠実に行うこと。
- ②工事を施工する際は、甲と十分な打合せを行い工程管理に万全を期すこと。
- ③既設設備との接続にあたっては、既存設備等に損傷を与えないように行うものとし、損傷を与えた場合は速やかに甲に報告し、これを修理又は取り替えること。
- ④既設設備からの切替による機能停止は、事前に甲の了承を得る事を条件にできるだけ短時間となるよう考慮すること。
- ⑤塵埃等を発生させる作業は、既設機器に対して十分な養生を行い、機能等に悪影響を及ぼさないよう施工するものとする。その他詳細については甲の承諾を得ること。
- ⑥各ケーブルには、行き先を明示するものとする。また、他の配線との誘導障害についても十分に考慮すること。
- ⑦配線について、行き先別に整然と整理し、将来の増設等の施工が容易になるよう配慮すること。
- ⑧機器設置・調整・切替にあたっては、甲の業務に極力支障を与えないように努めること。

(3) ケーブル敷設時の留意点について

- ①ケーブルの敷設工事には、可能な限り既設の配管、配線ルートを使用し隠蔽配線になるように努めること。
- ②壁裏の構造及び材質等の問題により、配線を隠蔽することが不可能な場合は露出配線を行い、メタル及び樹脂モールでケーブルを保護すること。
- ③ケーブルは天井内部に敷設する箇所が多いため、廊下及び室内での脚立作業が発生する。その際、入居者及び職員の往来等の周囲状況に十分注意し作業を行うこと。
- ④配線敷設の際は、ケーブルの損傷による機器の動作不具合を避けるため、過度の引っ張り、無理な曲げ及び配線の締め付け等を行わないよう注意すること。

#### 4 Wi-Fi 機器及び周辺機器の設置について

- (1) Wi-Fi 機器は天井及び壁面に取り付けとする。
- (2) 8 ポート並びに 16 ポートの PoE スイッチは、既設の BOX 内に設置すること。
- (3) 24 ポートスイッチングハブは、事務室のサーバーラック内に設置とすること。

#### 5 工事機器数量

工事構成は、以下のとおりとする。

| No. | 品 名                 | 数 量  |
|-----|---------------------|------|
| 1   | 無線 LAN アクセスポイント     | 27 台 |
| 2   | 8 ポート PoE スイッチ      | 2 台  |
| 3   | 16 ポート PoE スイッチ     | 2 台  |
| 4   | 24 ポートスイッチングハブ      | 1 台  |
| 5   | スイッチ用オプションマグネットキット  | 2 式  |
| 6   | 無線 LAN アクセスポイント設定作業 | 27 式 |
| 7   | PoE スイッチ設定作業        | 4 式  |

|    |                   |       |
|----|-------------------|-------|
| 8  | LAN ケーブル (Cate5e) | 2100m |
| 9  | RJ-45 端子 (Cate5e) | 1 箱   |
| 10 | プラモール 1 号         | 2 0 本 |
| 11 | 消耗品及び雑材料費         | 1 式   |
| 12 | 無線 LAN 新設配線工事     | 1 式   |
| 13 | 無線アクセスポイント取り付け作業  | 1 式   |
| 14 | LAN ケーブル成端・試験調整   | 1 式   |
| 15 | 諸経費               | 1 式   |